

令和3年度 西学研 法令情報部研修報告

研究テーマ「法令に親しみ、子どもの教育支援を推進する学校事務」

研究の進め方

①常日頃疑問に思う事例の解決を研究部員間で情報を共有する。

必携や文科省、協議会ホームページを活用する。

②GIGAスクール構想、働き方改革、コロナ対応予算等について

情報交換、学習環境の充実のため、各市町の状況を知る。

第1回研修 (8/19) 西庁舎102

(1) 管理規則改正について講話(寒河江市の改正)

講師 新宮主任主査(高松小、前県事務職員協議会長・現顧問)

平成29年度教育関連5法案の改正があり、「事務職員は事務をつかさどる」、「共同学校事務室を置くことができる」となった。法改正後すぐに寒河江市学校教育課担当者に市の管理規則の改正が必要だと説明、依頼を続けた。令和2年度末にようやく決裁が通ったとの連絡があり改正となった。事務総括「校長を助けて事務を総括し、及び困難な事務をつかさどる。」以下略。寒河江市の改正はこちらの提案を通していただき、県内でも一番良いものとなった。西村山地区では寒河江以外改正されていないが他町でも改正なるように取り組んでほしい。

(2) 人事異動関係について

- ・公務員期間のある新規採用職員に係る諸事務処理(年次有給休暇、期末勤勉手当、退職手当関係)

(3) 各校事例より

- ・口座振込申出書、署名で押印不要、所属校で用紙は5年保管に改正。(令和2年)
人事異動の書類送付不要、各校で保管。
- ・出勤簿取扱要領「集計欄は必ずしも記載を要しない」となっており事務負担軽減を図る。
- ・夏季休業中の時差出勤の奨励で活用が増えた事例
- ・GIGAスクール構想関係、希望消耗品等の物品の購入前調査、整備の仕方。
- ・コミュニティスクール学校運営協議会、地域コーディネーターの配置、職員室環境。
- ・学校事務実務必携より抜粋(事務長制度について)

第2回研修 9/30 西庁舎102

(1) GIGAスクール予算について

- ・タブレットペンの個人学習費予算化、タブレット家庭学習デーの設置など

(2) 働き方改革

- ・文書受付廃止と文書抜対策 全職員PCで管理、メールにフラグを立てる
- ・教委用フォルダの活用(大江町)
- ・校長、教頭、事務職員に別アドレスあり(朝日) 仕事メール管理、調査報告等便利
- ・校務ソフトに入力⇒週暦に出張が飛ぶ
- ・業者への一括支払い(事務が請負)「学年会計業務をどこまで担うべきか？」

(3) 各校事例

- ・公務員期間のある新規採用職員に係る退職手当勤続期間の計算について(東京都)
- ・地方公務員法の一部を改正する法律の運用について(定年延長の概要)

西学研半日研時 1 1/4

(1) 定年延長制度

前回の定年延長制度について意見交流。国家公務員が決まれば、地方公務員も延長される。細部について、熟知していること重要、様々な働き方の選択、再任用、定年延長、非常勤

- ・若年のうちにライフプランを各自立てていく必要がある。

(2) 各校事例

- ・金融機関の統廃合情報と学校の関わり
- ・令和2年度市町村立学校事務職員研修(新規採用者、中堅職員) 公金管理について

第3回研修 1/20 西庁舎 105

(1) 人事委員会規則等の一部改正(押印不要)について

休暇申請書、旅行命令簿に印不要、決裁者印も不要、記載確認が必要。

押印の代わりに記載確認をすることの方が大変ではないか。当分の間、以前の様式、押印でも可となっている。逆に大変、実際の事務が簡素化、働き方改革なるものにしてほしい。

(2) 働き方改革のお知らせより

働き方改革の1つに、学年会計を事務職員が担う学校の事が載っていた。経験年数の少ない事務職員には財務事務について把握できていない状況では荷が重いのではないだろうか。

デメリットとして、会計事務に携わらない教員を増やすことになるのではないかと、教員が会計は持ち、事務職員は予算の仕組み、執行の仕方、決算、監査の心得などを丁寧に指導し導くことが良いのではなど、意見が出た。皆さんもどう考えているか話題にしてほしい。

(3) 各校事例

- ・退職手当事務、昇給昇格関係事務、給与改定お知らせ etc.